

第185号

名古屋東法人会報



2021

新春

号



令和元年10月28日長谷園16連登り窯



令和元年10月16日比叡山延暦寺

Photo

コロナ禍前の支部合同バス研修の写真です
早くバス研修が再開できることを祈念いたします

- 1 年頭ごあいさつ
- 3 署長インタビュー
- 5 第一統括官インタビュー
- 6 通常総会
- 7 企業訪問

- 10 納税表彰式／新入会員紹介
- 11 女性部会 事業報告
- 12 青年部会 事業報告
- 13 本会事業
- 14 メールアドレス募集

ホームページと連携しています。ぜひご覧下さい。

ホームページ: <http://www.higashihojinkai.jp>



法人会
消費税期限内納付
推進運動

年頭ごあいさつ

会長　後藤 正憲



令和三年の新年を迎えて年頭のご挨拶を申し上げます。本年は丑年です。ゆっくりと着実に前に歩んでゆくのが「牛」です。牛はどちらかと言うとマイペースで生きています。世界中が覇権争いとコロナ禍の嵐の中にありますが、日本も着実に我が道を歩んでいきたいものです。

世界は嵐のごとく吹き荒れた米国トランプ政権の4年間に大変化がもたらされました。また昨年はコロナウィルスに始まりコロナウィルスで終わった一年でした。終息が未だ見えない今、人類はそれと戦っています。コロナにより古き良き習慣は打ち碎かれ新常識のもと世界も日本も動き始めようとしています。毎日、新習慣とは新人間関係とは新方式とはと考えさせられる日々が今も続いています。オリンピックも従来型ではなく新方式・新仕様で開催されるべく準備が進んでいます。

さて、法人会活動においても従来の活動のほとんどの部分が中止・延期・新方式に変更を余儀なくされました。出席者全員がマスク着用、手指のアルコール消毒、ソーシャルディスタンスをとる総会・理事会も行われました。全ての議案は審議、原案通り可決されましたが何か消化不良の感が残っています。少しでも法人会活動の維持・継続を計るべくメールマガジンの開設・ホームページの有効活用で会員の皆さんとの情報共有化を推進してまいります。70年に亘る名古屋東法人会の歴史をここで終わらせる訳には参りません。形が変わっても法人会発足以来の精神を継続していきたいと思います。発足当時の精神を守り、税の良き理解者として法人会活動を進めてまいります。

昨年は名古屋東法人会発足70年を記念して式典・懇親会を計画しておりましたが止む無く中止をいたしました。会員の皆さんに70年の足取りを振り返ってもらうようにと細やかではあります名古屋東法人会70周年記念誌を纏めました。コロナに打ち勝って将に新しい時代の幕開けになる年でありますことを願って私の新年の挨拶といたします。

名古屋東税務署長　水室 恭司



新年明けましておめでとうございます。

令和3年の新春を迎え、一般社団法人名古屋東法人会の皆様方に、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様方には、日頃から税務行政に対しまして深いご理解と格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けておられる皆様に心からお見舞いを申し上げます。

さて、貴会におかれましては、これまでチャリティーコンサートや桜みちまつりなど地域に根ざした事業活動のほか、青年部会による租税教室の開催、女性部会による絵はがきコンクールの実施といった税の啓発活動を積極的に進めて来られました。

皆様方のこれまでの活動に対しまして、改めて深い感謝と敬意を表しますとともに、更なるご発展を心から祈念しております。

さて、税務行政を取り巻く環境は、経済活動のICT化やグローバル化などにより大きく変化しております。このような状況の中、私どもが、今後とも納税者の皆様の理解と信頼を得て、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する。」という使命を果たしていくためには、「納税者の利便性の向上」と「課税・徵収の効率化・高度化」を2本柱とする税務行政のスマート化を目指す必要があります。私どもいたしましては、その実現に向けて、申告・納付のデジタル化の推進等に取り組んでいるところでございますが、これらの取組を成し得るためにには、e-Taxやマイナンバー制度の普及・定着が必要であり、貴会の皆様のご協力が不可欠であると考えております。

また、貴会において作成されております「自主点検チェックシート」及び「自主点検ガイドブック」は、納税者の皆様の税務コンプライアンスの維持・向上に資するものであり、国税庁の使命にも合致することから、更なる普及に向けて後押しをさせていただくこととしておりますので、今後も積極的な取組をお願いいたします。

私どもいたしましては、今後も、貴会の皆様との連絡・協調を密にしながら適切な対応に努めてまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、一般社団法人名古屋東法人会の更なるご発展と、会員の皆様のご健勝並びに事業のますますのご繁栄を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新署長に インタビューしました!

名古屋東税務署 氷室恭司様

——過去の赴任先で印象に残ったエピソードは?

平成7年から平成9年まで、国税庁事務管理課で勤務したときのことです。

平成7年といえばWindows95の発売があった年です。当時、国税庁では全国の税務署をオンラインで結ぶシステム(通称:KSK)の導入を目指して開発中でした。そのシステムの試行導入と運用をサポートする部署に配属になりました。全国からたくさんのスタッフが集まつたのですが、試行導入されていた東京局からの運用に対する意見や要望への対応のほか、障害が発生すれば徹夜で修復にあたることもありました。元々、パソコンに詳しいわけではなく苦労はしましたが、おかげで拙速に結論を出すのではなく、「これで良いのか?」、「なにが最善か?」と絶えず自問自答しながら複数の選択肢を検討して答えを導くことを勉強しました。今の仕事の礎となるとても良い経験でした。以降、主に局署の資産課税担当部署を歴任したのですが、平成27年には広島北税務署に副署長として赴任しました。

そこでは人情味のとても厚い人達に囲まれ、休日には観光地を案内しても

らったりして充実した1年を過ごすことができました。

——ご趣味と家族構成は?

妻と大学生の長男、高校生の次男の4人家族です。趣味は沖釣りです。職場の釣り仲間同士

で、ライングループを立ち上げ、三重県の鳥羽方面や福井県に出かけます。最近では鳥羽へ真鯛釣りに出かけました。今までの釣果でビッグサイズは70cmを超える真鯛、90cmほどのブリなどです。私は釣って捌く



まで調理は専ら妻の仕事です(笑)。子供が小さいときは、一緒に蕎麦やパンを作ったりもしました。晩酌はほぼ毎日です。

——法人会への要望

日頃より名古屋東法人会の皆様には、税務行政へのご協力や地域貢献等において中心的な役割を担っていただいているあります。コロナ禍で色々大変だとお察いたしますが、今後とも税務の良き理解者として、よろしくお願い申し上げます。

※お話を聞きして、高い問題意識を持ち尚且つ真摯にお仕事に取組む氷室署長の真髄に迫ることができました。穏やかなお人柄の中にも芯の強さを感じさせて頂きました。

文：橋爪弘信
編集：小川剛史



**法人課税第一部門
統括国税調査官に
インタビューしました!**

法人課税第一部門統括国税調査官 佐藤仁治様

過去の赴任先で印象に残ったエピソードは?

平成11年に名古屋国税局事務管理課に配属になりKSKシステムの導入に携わっていました。その後、名古屋中税務署、静岡税務署にて情報技術専門官の仕事を経験しました。そこでは企業のPCやシステムから必要な情報を取り出したり、取り出した情報を調査したりしました。静岡税務署の情報技術専門官は県下13署を管轄しており、各署の調査支援や調査経験の浅い職員に対するOJT研修も実施しました。それ以外は主に法人課税部門で調査を担当していました。守秘義務がありますので詳細はお話しできませんが、頑張りすぎて揉めたことがあります。後日、真摯に対応することで理解をいただきましたが良い経験になりました。

ご趣味と家族構成は?

妻と大学生の長男、中学生の長女の4人家族です。趣味は自転車です。朝5時に起きて自宅から伊勢神宮まで片道150kmを走破したこともあります。例年は「ツールド〇〇」などの自転車イベントに参加をして

いるのですが、今年は中止になってしまい残念です。カラダがなまってしまいますので、家中でも練習ができるように自転車を乗せるローラーを購入して練習しているところであります。けっこうな運動になります。

法人会への要望

名古屋東法人会の皆様はそれぞれのお仕事が多忙な中、創意工夫して活動を展開されておられます。私も微力ながら皆様のお力になれますように頑張ります。

※ インタビューを通じて、質問に対して慎重に言葉を選びながらも丁寧にお話をされる佐藤一統括様の誠実なお人柄に触れることができました。

文：橋爪弘信
編集：小川剛史



第40回 通常総会

9月2日

場所：ホテルメルパルクなごや

令和2年9月2日、「ホテルメルパルクなごや」において第40回通常総会が執り行われました。本年度は新型コロナウイルス感染症を考慮し、会員の皆様の健康と安全を第一に考え、出席人数を絞りまたソーシャルディスタンスを確保するなど感染防止に配慮して実施しました。

会員の過半数の皆様から委任状の提出をいただき総会成立要件も充たし、上程議案等も満りなく可決されました。最後にご来賓の名古屋東税務署長 氷室恭司 様からご祝辞をいただき閉会いたしました。

なお、総会終了後、当会の創立70周年を記念して、名古屋国税局長から感謝状が贈呈されました。

感謝状受賞

会場風景

後藤会長あいさつ

水室署長祝辞

局長感謝状

感謝状







一期一會で人と地域をつなぐ

ダイレクトメール代行株式会社

代表取締役 柴山一紀 様（東白壁支部）



会社創業と入社

当社は1966年（昭和41年）、先代代表（現会長）の柴山洋一が内職作業に特化した仕事を始めたのを契機に創業の産声を上げました。以来、諸官公庁、各自治体、金融機関、流通サービス業等のDM（ダイレクトメール）の発送代行業に進出、地域におけるマーリングサービス業の先駆け的存在として発展して参りました。

二代目代表となる私は、大学卒業後に証券会社で4年間勤務。その間、株価の最高値更新等のバブル絶頂期を経験。26歳の時に父親の



代表就任までの試行錯誤

私は入社以来15年間ほど営業部門を経験、その後は役員として経営に携わりました。

父親が代表在任中、創業当時はダイレクトメールの認知度が低く苦労したものの、その後は経済成長に伴って会社は右肩上がりで発展を続けてこられました。しかし世の中が怒濤のスピードで変化し、多様化する業界ニーズに対応していく為には、これまでやってきたことだけを踏襲していて果たして大丈夫なのか？絶えず自問自答を繰り返していました。2004年（平成16年）に父親の後を受けて代表に就任したのを機に、仕事の再構築（リストラクション）に取り組むと同時に、予てから温めていた構想実現に着手しました。

戦略の要。 そして想い入れの詰まった新社屋

2015年（平成27年）、本部機能の拡充と提供するサービスの一元化を図るべ



く、名古屋本部アソシエーション（新社屋）を開設させました。一方で、これまで5拠点7棟で展開していた事業所については、2拠点を除いて全て閉鎖する決断を致しました。

パソコン・インターネットの普及に端を発したデジタル革命の中、縮小化しつつある市場で如何に生き残るか？自問自答の結論が、父親の推進してきた分社化とは一線を画する集約化でした。創業以来、長年蓄積してきた仕事のノウハウや仕組みを集約、トータルマーリングサービス業の新境地開拓を目指した私の戦略と想い入れが凝縮されたランドマークでもあります。各フロアではそれぞれデータ加工、プリント、封入、保管、梱包、仕分、発送等の作業が行われているのですが、人手作業と高性能な最新機械との併用による作業の効率化や、お客様の大切な個人情報、機密情報等のセキュリティ管理も徹底しています。そしてこれらの仕事の大半を、社員全体の9割を占めるパート社員（近隣の主婦の方々）によって行っています。

また、当然ながらコロナ禍の中でも何よりも貴重な働き手であるパート社員が安心安全に働ける様、安全衛生面においても万全を期しています。

当社の強みは人財!!

当社は今年で55期目を迎えました。典型的な労働集約型の業種かつ職場なので、コロナの影響で主流となっているリモートワークの導入は当初から不可能でした。コロナ禍により生活様式は少なからず変化ましたが、たとえ変化が生じてもそれに合わせた仕事を確保してきました。

売上の約3割がスポット作業である事実がそれを物語っています。経営を掌る者として、最近痛切に思うのは、会社組織は人が全てである！ということです。

当社の作業者の主力となっているパート社員については、安心・安全の就業環境で出来るだけ長く働いてもらいたい！という思いから、家庭事情等を最大限考慮して勤務時間を調整できる環境作りに努めています。結果として当社のパート社員の定着率は高く、しかもその紹介で新しいパート社員も入社していただける循環が出来ています。加えて定着率の高さは業務に熟練することで、パート社員の戦力化が進み、同業他社との差別化が図られる事に繋がっています。もちろん有給休暇や昇給制度、さらには正社員への登用制度等の福利厚生・人事面からも働き甲斐のある職場作りに努めています。

法人会入会と青年部会長就任秘話

法人会入会のきっかけは、異業種交流会でご一緒だった同輩諸氏からの熱心な勧誘を受けたことでした。経営者にとって必要な税の知識について学ぶことができるというお話を聞いて入会致しました。同時に加入した青年部会では入会翌期より総務副委員長を、翌年は副部会長を務めさせていただきました。法人会歴も浅く不慣れな面も多かったのですが、さらに2年後には「青年部会長を受けなさい！」という天の声？を頂きました。

まさに青天の霹靂で遂巡したのですが、会の発展の為、最善を尽くそうと決心して大役を引き受けました。部会長として会活動の見直しを行い、今後続けるべき事業の更なる深化と新規事業の立ち上げを進め、その新規事業の1例が税務署の皆さんとの交流を目的とした「交流ボウリング大会」であります。この事業は継続事業となり、さらに趣向を凝らし青年部会活動の主事業のひとつとして現在も開催されていると聞いています。青年部会卒業後は、本会（親会）で税制委員会の委員長と愛知県連税制委員の拝命を受け、税務研修会や税制改正への提言書作成の活動をしております。

未来に向けて思うこと

集約化を意図した新社屋での業務も6年目に入り、徐々に集約効果が表れ、『名古屋本部アソシエーション』としての機能が出てまいりました。

但し、デジタル化に伴うペーパー需要の落ち込みは進行しています。今後もペーパレス化が加速して進行すると予測しておりますが、自社の営業努力ばかりではなく、同じ問題を抱える業界の団体活動にも積極的に参加して業界改革と新たな試みにも取り組んでいます。



会社概要

商号：ダイレクトメール代行株式会社
本社：名古屋市東区芳野1-18-21（登記所在地）
名古屋市北区東水切町2-28-2
(名古屋本部アソシエーション)
事業：トータルマーリングサービス業
営業品目：発送物処理サービス・事務処理
サービス・保管・物流サービス 他
創業：昭和41年9月10日



代表になってから、15年程が経過したのですが、同じ目的と意識を持った従業員の皆様や取引先様、さらには地域の皆様との一期一會をモットーに、これまで会社経営を行ってまいりました。

ただ混沌とした変化の激しい昨今を考えますと、今後において自社のビジネスモデルが果たして通用するのだろうか?と時々不安を覚えることもあります。

経営者の性(さが)なのか、心配ごとは尽きないのですが、当社の基本理念である世の中の変化に対応してそれに合わせる仕事を模索することを怠らなければ、未来は切り拓けると考えています。

私もそろそろ還暦の声を聞く年頃となったのですが、今後も、粉骨碎身の気持ちで努力を惜しまず、次世代への橋渡し役を務めるべく頑張ろうと思っております。

今後とも、皆様からのご指導、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

令和2年度

納税
表彰

令和2年度納税表彰は、当会から次の4名の皆様が受賞されました。

なお、本年度は新型コロナウイルス感染症を考慮し、式典は中止となりましたが、11月18日、名古屋東税務署において後藤会長立ち会いのもと、水室署長から各受賞者の皆様に表彰状が授与されました。

名古屋東税務署長表彰

八神建築株式会社
株式会社保坂工業所

八神 威雄
保坂 光俊

有限会社A.D.K
株式会社ウラヤマ

安達 昌裕
浦山 久与史
(敬称略)

名古屋東税務推進協議会長表彰

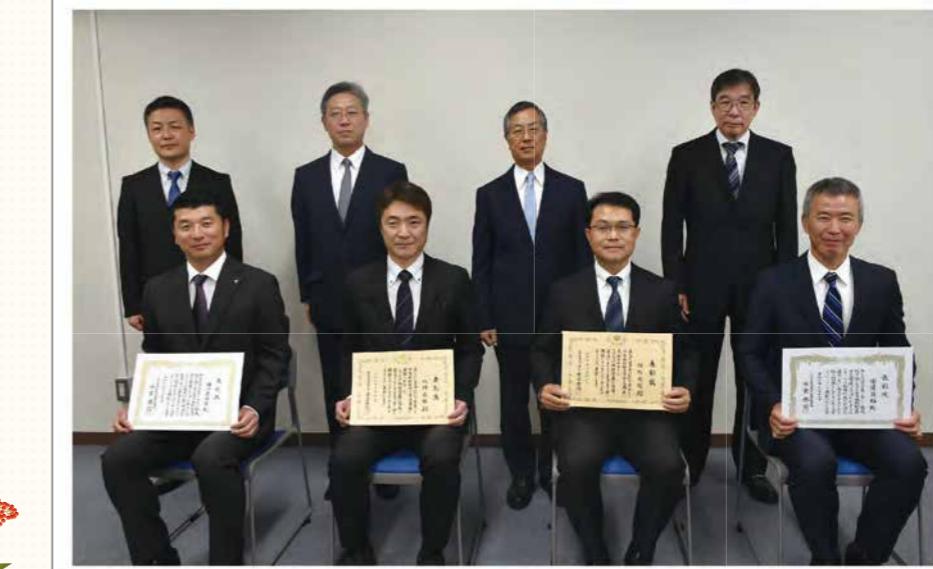


Photo : 納税表彰受賞者の皆様

本会新入会員のご紹介

令和2年8月～令和2年12月入会

支部名	法 人 名	所在地(名古屋市東区)	代表者等氏名	営業種別	入会日
東桜	株式会社 IXSA	泉1-21-35-101	石川 真伍	建築設計・内装工事	2020年9月
筒井	株式会社 メシラボ	車道町2-32-3	辻 一貴	飲食業	2020年10月
葵	マイコミュニケーション 株式会社	葵3-19-3 ランドハウスチクサステーション1F	山田 ゆかり	保険事業	2020年11月

女性部会 事業報告

7月

新型コロナウィルス 感染防止対策

マスクとマスクケースを女性部会の会員の皆様へお配りしました。



11月11日～17日

税を考える週間

女性部会が実施している「税に関する絵はがきコンクール」の入選作品をはじめ東区内の小中学校から募集した税に関する作品が展示されました。

●場所：イオンナゴヤドーム前 1階 ノースコート催事場



教養研修会

「寄せ植えでお正月を飾ろう」～迎春コンテナガーデン～

●開催日：11月25日

●場所：名古屋園芸 ※3密を避けるため、1部・2部に分けて開催



1部：大野副部会長 挨拶

講師：名古屋園芸 加藤文さん

2部：水野部会長 挨拶



1部



2部



当日の花材



完成しました

青年部会 事業報告

署長座談会

●開催日：11月19日・11月25日

●場 所：名古屋東税務署 会議室

名古屋東税務署の氷室署長、佐藤統括官をお迎えし、全2回の座談会を開催しました。

今回は新型コロナウィルスの感染状況を考慮し、例年の飲食を伴う設えを取りやめ、感染予防対策を徹底し、東税務署の会議室をお借りして開催しました。

署長と統括官の自己紹介から始まり、続いて会員の会社紹介によりお互いの人柄や業種を理解しあうことができました。その後のフリートークは、2グループに分かれて行い、途中で署長と統括官が入れ替わる形で交流を図り、ご参加の皆様から積極的なご発言を頂きました。

終始、和やかな雰囲気の中、短い時間ではありましたが、両日とも活発な意見交換・交流ができました。

また、署長や統括官から「税務」に関する興味深いお話を様々な角度からお聞きすることで、税務行政を身近に感じる貴重な機会となりました。

氷室署長、佐藤統括官、また、参加いただいた皆様に心から感謝申し上げます。



11月19日



11月25日



● 本会事業

11月9日 署長講演会

『ちょっと気になる「相続税』』

場所：中産連ビル
講師：名古屋東税務署長 氷室恭司氏



11月27日 税務研修会

「年末調整説明会」

場所：中産連ビル
講師：名古屋東税務署 担当官



10月15日 大規模法人研修会

「調査部長講演会」ほか

場所：東京第一ホテル錦
講師：名古屋国税局 調査部長 野路英幸氏ほか



10月17日 筒井支部会

場所：ファンキーテーブル車道店



事務局からのお知らせ

メルマガ発行しています!

名古屋東法人会では、令和2年9月28日にメールマガジンを創刊いたしました。現在の購読者数は約380と、まだまだ会員の皆様への配信はこれからというところです。経営者様のみならず、従業員の方何名でも購読できます。是非この機会に!

メルマガ登録 をよろしくお願ひいたします。

登録は、名古屋東法人会 HP より



メルマガ登録はこちら



	送信日	内 容
創刊号	2020.9.28	【1】メールマガジン創刊にあたって 【2】第40回通常総会終了のご報告 【3】「和音」秋号 発行
Vol.2	2020.10.5	法人会の「税制改正提言」を意見広告として日経新聞に掲載
Vol.3	2020.10.21	【1】年末調整がよくわかるページ（国税庁 HP） 【2】年末調整研修会について
Vol.4	2020.10.29	「中小企業の新しい生活様式・働き方対応支援補助金」の申請受付が始まっています（名古屋市独自制度）
Vol.5	2020.11.11	税を考える週間スタート 税に関する絵はがき（女性部会実施事業）が展示されています
Vol.6	2020.11.12	日経新聞に愛知県連山本会長と女優佐藤奈織美さんとの対談広告掲載
Vol.7	2020.12.14	令和2年度納税表彰について



一般社団法人名古屋東法人会 事務局

未曾有のコロナウイルスに翻弄された1年が過ぎ、令和3年が幕を開けました。人々は新しい生活様式の導入を余儀なくされながらも、日常生活を送っています。法人会活動もこれまで通りとはいはず、随分と趣きを異にしているのですが、同時に会員の皆様は大変な状況下において、会社経営を続けておられます。日々奮闘しておられる会員メンバーが元気になる様な記事を、そして少しでも役に立つ情報を届けるべく、その一念で『和音』の編集作業を続けて参りました。ウイルスとの戦いは出口の見えない長期化の様相を呈しつつあるのですが、こうした状況だからこそ、創意工夫を凝らした会活動を行なう一助になれば、と願っております。明るく前向きに頑張りましょう！ 広報副委員長 小川剛史

AIG

AIG損保

企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ



法人会のビジネスガード
Business Guard Series

会員企業をサポートする
AIG損保のリスクソリューション



政府労災の上乗せ補償

ハイパー任意労災 (業務災害総合保険)

会社で入る医療補償

ハイパーメディカル (業務災害総合保険・メディカル特約)

初期のご相談から賠償金対応まで。労務・雇用トラブルに備える

スマートプロジェクト (総合事業者保険)

地域社会に貢献する

ビジネスガードAUTO (法人会の自動車保険)

企業向け第三者賠償責任保険

スター

STARs (事業総合賠償責任保険)

火災と地震災害に備える

プロパティガード+企業地震保険 (企業財産保険・建物賠償保険特約・火災・震災保険特約)

個人情報の漏えい事故対策 マイナンバー対応

情報漏えいガード (個人情報漏洩保険)

従業員個人を取り巻く各種訴訟リスクに備える

MRP保険 (マネジメントリスクプロテクション保険)

飲食料品・化粧品のリコール時に発生する様々な費用を補償

CPI (生産物品質保険・CPI限定型)

海外進出企業向けサポートプラン

ワールドリスク

WorldRisk®

この広告は保険の概要をご説明したものです。

「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。
2018年1月時点の内容です。



お問い合わせ・お申し込みは

名古屋支店

〒460-0008

名古屋市中区栄5-27-12 富士火災名古屋ビル

TEL. 052-857-1400 FAX. 052-251-2142

午前9時～午後5時 (土・日・祝日・年末年始を除く)

(B-180010 2020-01)

発行

一般社団法人 名古屋東法人会 〒461-0005 電話〈052〉939-2520 FAX〈052〉939-2527 印刷 株式会社 愛明社